

閱 覧 用

平成26年度「市民と議会の懇談会」
質問等への回答について

境港市議会

「市民と議会の懇談会」の回答について

このたびは、「市民と議会の懇談会」にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。

各公民館でいただきました質問について、議会改革推進特別委員会で整理し、一覧表にまとめて全議員に配付いたしました。

その中で、議会において調査すべきものや検討すべきものを抽出し、所管する各委員会に振り分けて回答書を作成いたしました。

平成26年10月 境港市議会

■ 総務民教委員会に関わるテーマ

【質問】

市報の重要性についてどう考えているか。どの範囲に配っているか。<誠道公民館>

【回答】

市報は自治会ごとに配布して頂いています。また市役所窓口ほか公共施設、プラント5等に毎月設置させて頂いています。その他、過去のものも含めて境港市ホームページからダウンロードできるようになっています。しかし、市報に限らず市政全般や議会の情報について広報を工夫する必要があるということは、議会でも度々議題に上がっていますので、今後も議論し、改善できるところはしていきたいと考えています。

【質問】

ゴミの収集袋について、袋が変わってから弱く破れやすくなった。議会にいうことではないかもしれないが、袋を変更する前に強度の検証ぐらいしてほしい。20円が30円に変わるなら市が負担をしてでも丈夫なものにして欲しい。<上道公民館>

【回答】

頂いたご意見は担当課の方へ伝えました。ゴミ袋は焼却する前段階で裁断の作業があり、ある程度の裂けやすさが必要ではあるが、担当課ではゴミ袋の強さと弱さが適当な素材の配合について調査中とのことでした。

【質問】

ある新聞社の袋は読んだらすぐにかからめるような便利のいい形をしている。市でもこういったものを取り入れられないか。〈上道公民館〉

【回答】

お話を頂いた袋はビニール製の袋だと思います。現在、境港市では新聞等の古紙は業者が引き取り、ビニールのひもや袋は市の方に返却され処理を行います。この様な現状であり、議会としても費用対効果やゴミ減量の観点から市の施策が妥当と判断しています。

■ 経済厚生委員会に関わるテーマ**【質問】**

田畑が放棄されていて、交通安全上や悪い虫やカラスが農地に悪影響を与えている。市街化調整区域、或いは都市計画に関して主に二つの法律があるが、農業を続ける方が少なくなっている。法の網を少しでも減らして土地の有効利用にもなるような施策を考えていただきたい。〈渡公民館〉

【回答】

農業者の高齢化や後継者不足により、農業をされる方は減少傾向にありますが、市内には白ネギ栽培等に意欲的に取り組まれている農業者の方もおられます。今後も特産の白ネギ等野菜産地として維持していくために、意欲的に農業に取り組まれる農業者の方々への農地の利用集積をより一層推進し、農地として有効利用を図ることで、耕作放棄地の解消に努めてまいりたいと考えております。なお、市街化調整区域であっても農用地域でない区域の農地については、農業外の利用が可能であり、昨年 4,000～6,000 m²程度の農地転用がなされました。

【質問】

カラスの被害が増えている。対策は考えてあるのか。

去年 1 回されたただけだ。190 羽駆除したけど。今年はやってない。〈渡公民館〉

【回答】

カラス駆除は、以前は猟友会のご協力のもと捕獲を実施しておりました。平成 25 年度は中海干拓において銃器による捕獲を実施したところですが、平成 26 年度からは中海干拓地営農組合が主体となり、県補助金を使用して中海干拓地内にカラス檻を設置し、カラス駆除を行う予定となっております。

【質問】

渡漁港の工事が進んでいる。市は「緊急道路だ」とっていたが、あんなクネクネした道路が緊急道路になるか。

新しく港ができ、あとの港は埋め立てて公園にするというが、愕然だ。簡単に埋め立てていいのか。もう一度振り返っていただきたい。

私は昔からこの港にいて愛着がある。出来ることなら残していただきたい。

<渡公民館>

【回答】

漁港整備については、関係者の皆様と協議を重ねてここまで整備が進んできました。少数の反対意見もありますが、漁港部分を残せばため池などの整備となることから、新たな問題も予想されます。イメージとしては緑地広場に整備し、防災拠点として多目的に使える美観を備えた、安全・安心の新たな環境整備などが考えられます。市はしかるべき時期に、漁港を中心にした説明会を開いて、周辺住民の方々に特段のご理解を賜りたいと考えています。

【質問】

市内循環バスの運行経費について、時間帯によっては人が利用していない。赤字ではないか。時間帯なども分析して運行を。(以前は老人バスがあった。) <誠道公民館>

【回答】

老人医療バスが廃止されたことに伴い、市民からの要望に応えるため、現在のはまる一歩バスの運行が開始されました。年間の運営費は約 4,900 万円で、国・県の補助金と使用料では賄えず、一般財源から 600 万円の持ち出しとなっています。

【質問】

水木ロードの案内板は、色づかいが悪い。なぜ、中央分離帯側に設置か。事故の危険がある。 <余子公民館>

【回答】

ご意見のあった鬼太郎看板設置事業は県が単独で行った事業ではありますが、看板の設置の仕方や色についてのご意見がありましたことは、担当課を通じて県に報告いたします。

【質問】

余子神社の西側の踏切は、高架するのか、しないのか、はっきりしないから業者がコンテナを歩道に出しっぱなし。二中の通学路であり、早く判断を。高架にすべきだ。

<余子公民館>

【回答】

かつて鳥取県により高架が計画されましたが、現在凍結となっています。境港市は踏切が渋滞することなどを理由に鳥取県に毎年建設の要望を提出していますが実現していません。また、市の担当課に確認したところ、歩道にあるコンテナは本人所有の土地に置いてあり、不法占拠とは言えないとのことでした。

【質問】

住宅地にある田畑の管理を適正に。金比羅さんの木の根が張りだして救急車も入れない。昨年2～3回、何十メートルも旧道をストレッチャーに乗せて走っていた。

<余子公民館>

【回答】

指摘された場所については、自治会要望としても提出の手続きがされており、担当課も改修の予定で協議中です。金比羅さんから市道上空に伸びた樹木の枝については、法律により市が伐採できません。地元で伐採が計画されるのなら、剪定枝の処理などの支援はできるとのことです。

【質問】

田畑も荒地がたくさんで、沼地みたいになっている。昔からある水の流れというのでも考えてほしい。<余子公民館>

【回答】

排水側溝の高さが異なり、処理に難渋しています。この場所も含めて雨水等の排水経路等について、担当課と地元自治会で協議がされる予定とのことでした。

【質問】

美保町と竹内町の間のカ、昔の農協のスタンドの横の水路、才仏川などの悪臭、改修問題をトータル的に考えてもらいたい。<余子公民館>

【回答】

担当課に照会したところ、「自治会として改めて要望を出していただければ改修したい」との考えです。

ご相談いただき、要望書を提出してください。

【質問】

夕日ヶ丘ジョギングロードと陸上競技場とをつないだらどうか。<余子公民館>

【回答】

ジョギングロードは、陸上競技場の西側入り口付近まで整備してあり、今のところ、ジョギングロードを延長する予定はないとのことです。

【質問】

中野公園の噴水も砂を入れて噴水をやめている。公園管理を。<余子公民館>

【回答】

公園管理者の境港管理組合は現在、夢みなど公園にある水施設の復元に取り組んでおり、今のところ、中野緑地の噴水を復元する予定はありませんとの回答でした。中野緑地の噴水は老朽化が進んでいるので、このまま砂をかぶせた状態にしているとのことです。

【質問】

境の商店街は、中町から駅までだが、もっと鬼太郎ロードを盛り上げるには、岬町の中卸から駅までに展開しなければならないと思う。<誠道公民館>

【回答】

現在、「水木しげるロード」は JR 境港駅から水木しげる記念館（本町アーケード）までの 800m 内に 153 体の妖怪ブロンズ像が設置されており、年間 270 万人を超えるお客様で大変賑わっているところです。水木しげるロード東端の本町アーケードを東に進み、海岸通りを通過して、花町の「海とくらしの史料館」までの 1.5km の区間には、NPO 法人元気などが自主・公募制作した「アオデガニ」や「松葉ガニ」など、精巧なさかなのオブジェ 14 体が設置されている「おさかなロード」があります。

また、さらに東に進んだ「水産物直売センター」では、土・日・祝など水木しげるロードと昭和町とを結ぶシャトルバスを運行するなど官民一体となった取り組みを進めています。今後議会としましても市民の皆様と共に考え、一体となって取り組みを進めたいと考えています。

【質問】

ダンプで魚を運ぶ際の「血水」の垂れ流しが、市内広範囲にいまだに見られる。全国的に境港が一番汚いという指摘もある。以前、警察にも言ったが何の処置もなし。議会のほうからの働きかけは出来ないか。<境公民館>

【回答】

現在、岸壁から直接トラックに積み込む血水対策については、以下の通りルールを決め業界として取り組んでいます。

- ・トラック積込み後、血水抜きスペース（待機所）で十分に血水を抜きトラックス

ケールで計量する。

- ・トラックスケールで計量後は、残った血水が排水されないよう荷台のコックを閉めて公道を走行する。

血水抜きスペース（待機所）で排水された血水等の汚水については、排水口から汚水処理場に流れていくため、以前に比べ直接海へ垂れ流すことはなくなっています。

また、一般公道を走行するトラックについても、上記の通りコックを閉めて走行しているため、垂れ流しはなくなっているとのこと。

【質問】

水木ロードは行政も議会も一生懸命であるが、その先にあるおさかなロードについては議会・議員はどのようにお考えか。今後の取り組みについてどのように考えておられるか。〈上道公民館〉

【回答】

境港のキャッチフレーズである「さかなと鬼太郎のまち」の実現に向けた、水木しげるロードと港を面的に結ぶまちづくりは、行政と議会の共通認識であります。

水木しげるロードと海とくらしの史料館の間を結ぶ「おさかなロード」に設置された魚のオブジェは NPO 法人元気みなとが公募・自費制作し設置された貴重な地元観光資源であります。現在、民間の手作りマップのほか、境港市観光協会発行の「境港市観光ガイドマップ」でも紹介し、PRに努めているところですが、今後も、「さかな」と「鬼太郎」、「港」を活かしたまちづくりに、市民の皆さんの想いを汲みながら努めていきたいと思っております。

【質問】

問題となる空家が増えてきているが、具体的なことで栄町の葬儀社の西側の3階建ての鉄筋の建物だが、いつ崩れるかわからない状況だが、所有者などの詳細はわかっているか。また、条例制定後、どれぐらいの件数が把握されているのか。

〈境公民館〉

【回答】

担当課に照会したところ、栄町のビルについては「まだ手がついていない。早急に危険度調査をおこない必要な措置をとりたい」との回答をいただきました。老朽家屋の全体状況につきましては、条例制定時、425棟の老朽家屋がありましたが、その後解体、修理されたものが116棟あり、いま309棟の老朽家屋があるという状況です。内、空き家あるいはその可能性があるものが183棟あり、その内、特定空家に相当するものが59棟との認識です。担当課は、この特定空家について10月末までに詳細調査をおこない、所有者、管理者が特定できたものから順次、必要な措置をとりたいとしています。

【質問】

近所に空き家が5軒もある。一軒はもうちょっとしたら電線がきれる。手をうって欲しい。<余子公民館>

【回答】

担当課に照会したところ、2年前、担当課から所有者に文書で対処を要請し、大木は切られた様子だが、他に変化はないまま推移しているとのことでした。「この家屋は道路や隣家に隣接していないため、特定空家には当たらないが、改めて文書を送ってみたい」とのことです。

【質問】

才仏川が、どよんどよんしている。水が流れず、すごく臭い。5年もたつが解決しない。<余子公民館>

【回答】

担当課に照会したところ、「以前から要望いただいていたが、一部異論もあって手がかかった」とのことです。2年ほど前に地元の合意ができたので市道外浜線から総合高校前を経てグランド角まで道路として改修すべく準備中との回答でした。2～3年内には着手できる見通しのようです。